

特集

① 今、性教育の大切さ——子どもも親も困っている——

座談会 子どもも親も困っている

ひろば編集委員会

ぼちぼち性(生)教育の会 地域の緩やかな繋がりを目指して

梅村絵理子(京都市・専業主婦)

総論 性の健康と権利を保障する包括的性教育(CSE)

バッシングを乗り越え人権教育として普及させるために

関口久志(元京都教育大学教授・一般社団法人人間と性教育研究協議会幹事)

② ホントはいい教育がしたいのに②

「給特法改正」は教職員のためになっているのか

「教育」はただのサービスマンなのか

相模光弘(ひろば編集長)

総論 「お客様を教育しなければならぬ」というジレンマ

鈴木大裕(教育研究者)

これでは、学校がもたない!

『改定給特法』めぐる論点と今後の課題

宮下直樹(前全日本教職員組合執行委員長)

教育実践「国語」はじめての「ごんぎつね」

加藤耕太(京都市・公立小学校)

好評連載

子どもの詩のころ

外国事情⑱ スウェーデン・デマーク・ノルウェー 涼しい北欧のツアーに参加して

松村裕子(京都市府アジアカ・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会)

まんが by monpei 「米の銘柄」彼がもたらした平和

情勢ナビ 選挙情報問題 積極的な報道を期待

中川 勉(NHK・メディアを考える京都の会事務局長)

いきいき、わくわく「青年の広場」

音楽教師になって 中 百花(亀岡・公立中学校)

平和教育⑧ 「京都高校生平和セミナー」の取り組みを再開させる!!

—全国の高校生と一緒に取り組んだ東京での平和の活動—

山口若葉(高校二年) 山本智希(高校二年) 坂本木太郎(高校二年)

清水正の「一里一尺」 自然をたずねて②

地域(この種の変化和種内変化の多様性・照葉樹林・ラン科植物) 清水 正

連載 子どもの本 シリーズ② 絵本のこたち 熊谷聡子

連載 生き生きセカンドライフ

I'm enjoying my student life. 山本敏恵(上京・退職教職員)

年間会費制度です

●年間会費:「ひろば」京都の教育」は年間会費制です。年間会費は二九六〇円です。年間会費の支払いは年に一回の郵便自動払込振替も可能です。

●発行:春(五月)、夏(八月)、秋(十一月)、冬(二月)の年四回です。

●申し込み:締込みハガキに必要事項を記入し、ポストに投函してください。

●住所変更:会員の方の住所変更も締込みハガキでお知らせください。

「ひろば」の読者グループ

ひろばるクラブ

5冊以上で受付中

■グループで5冊以上まとめた場合は、会費のサービスがあります。地域の子ども会、懇談会などでぜひ本誌をご利用ください。お問い合わせは発行委員会まで。

京都市・たかつかさ保育園
松川 理準 (4歳児)●表紙のことは
あめふり散歩

きりん組(四歳児クラス)になつて、部屋あそびではずっと夢中になつて絵を描くほど、お絵描きが大好きになりました。色鉛筆を使つてカラフルに色を塗るながら絵を描くことを毎日楽しんでます。

六月、合羽を着て園庭へ雨降り散歩に出かけた日のことを絵に表現しました。初めは真剣な表情でクレパスを使つて自分の姿を描いていました。そしてしばらく描き進めた後「これは○○ちゃん。りじゅんの横には○○ちゃん。りじゅんの時の出来事を思い出しながら、クラスのお友達を順番に描いていました。最後には絵の具を使つて「これは雨と雲」と言いながら雨降り散歩での場面を表現していました。